

新社長



レアメタル・レアアースの専門商社、富士マテリアル(本社・大阪府、資本金・5千万円)は、富士興産(本社・大阪府、資本金・5千万円)の社長・赤嶺和俊氏)の

富士マテリアル 西尾一氏

原料リサイクル事業を引継ぎ、10月1日付で設立された新会社。富士マテリアルの初代社長には、西尾一富士興産専務が就いた。「新会社は富士興産

「新会社は富士興産

TOTO K Uが半導体関連市場に供給する検査針のコンタクトプローブ



ニーズ拡大にも期待。また多機能化が進むハードルでもヒータ線の搭載増が見込まれるため、その対応にも力を

ングスは先月30日、秋田県大館市のリサイクル事業拠点を増強したと発表した。子会社であるDOWAエコシステム子会社で、家電リサイクルなどを行う工場を建設し、処理能力を現状の2500トンを

イクルや各種リサイクル原料前処理の需要拡大にも対応できる。第3工場には堅型破砕機、磁力選別機、風力選別機、渦電流選別機などの設備を設置した。エコリサイクルは、2000年に操業を開始し、家電4品目(テ

富士興産の原料リサイクル事業継承し発足

の原料リサイクル事業のすべて、全社員(25人)を引き継ぎスタートする。富士興産は、1989年創立の歴史のある会社だが、その業務内容をさらにレベルアップしていき

スピード感ある経営を

業ゼロ、有給取得率も100%。

「健康経営優良法人」認定なども取得、社内の風通しは非常に良いという。

「同業他社と協業をしながら、この業界を盛り上げていきたい。業界の発展が、当社の発展にもつながっている」と信じている。新生

「同業他社と協業をしながら、この業界を盛り上げていきたい。業界の発展が、当社の発展にもつながっている」と信じている。新生

略歴

西尾一氏(にしお・はじめ) 大学卒業後、呉服店の営業を経て、2006年11月富士興産入社、14年9月取締役部長、16年9月専務、19年9月専務を経て24年10月現職。大阪府出身、42歳。

UACJアルミ今期薄板販売

UACJアルミセンタ(UC1、社長・高橋明氏)は今期のアルミ薄板販売量が前年並みの3万2千トになると見込んでいる。海外材の増加に加えて国内需要も主力の建材需要が伸び悩んでいる。しかしながら半導体関連向け販売が徐々に回復しているほか、トラックを中心とした輸送機器向けが底堅さを見せている



レビ・冷蔵庫・洗濯機や、同社が「エアコン」の再商品化事業や携帯電話・ゲーム機などの小型家電、OA機器などのリサイクル事業を展開している。近年はこれらの事業に加え、プラスチックのリサイクルも手掛けている。近年はこれらの事業に加え、プラスチックのリサイクルも手掛けている。